1. 2 重結合と単結合が交互に存在する直鎖ポリエン分子の π -軌道の軌道エネルギーは

$$E_n = \frac{h^2 n^2}{8m_e L^2}$$

と近似される。ここでnは1、2…の整数で量子化された軌道のエネルギーを表す。 Lは π -電子の動くことのできる長さで、ポリエン中の C-C 結合の数を m とする と、1.4(m+1)x 10^{-10} m で近似する(両端は、CC 結合長の半分分ずつ余分に伸びているとする)。 m_e は電子の質量である。

以下の問に答えよ。

(1) エチレン 2個 全部で16電子、5ち価電子は12個、 σ 結合5個 すなわち σ 結合に10個の電子が使われる。

ブタジエン 4個 全部で30電子、価電子22個、σ結合9個

(2) 一つの軌道に2個まで。よってエチレンは1番目まで、ブタジエンは2 番目まで。

$$\frac{(6.6 \times 10^{-34})^2}{8 \times 9.1 \times 10^{31} \times (2.8 \times 10^{-10})^2} (2^2 - 1^2) = 2.3 \times 10^{-18} \text{ J}$$

$$\frac{(6.6 \times 10^{-34})^2}{8 \times 9.1 \times 10^{31} \times (5.6 \times 10^{-10})^2} (3^2 - 2^2) = 9.5 \times 10^{-19} \text{ J}$$

(4) $E = hv \quad v = c/\lambda \ \ \ \ \ \lambda = hc/E$

数値を代入して、

2. CO 分子の振動を考える。CO 分子については、換算質量 $\mu=11.4$ x 10^{-27} kg、結合 距離 r=1.13x 10^{-10} m、結合の力の定数 k=18.7x 10^2 N/m が知られている。v=0 と v=1 の二つの状態の間のエネルギー差を J 単位で求めよ。

また、この間の遷移で吸収する光の波長を求めよ。

$$E=hv(v+\frac{1}{2}), \qquad v=\frac{1}{2\pi}\sqrt{\frac{k}{\mu}}$$
 に数値を代入すると、 $v=6.45\times10^{13}~{\rm Hz} \qquad E=hv(1.5-0.5)=4.3\times10^{-20}~{\rm J}$ $\lambda=c/v=4.65\times10^{-6}~{\rm m}=4.65~{\rm \mu m}$

これまでの配付資料の pdf が以下のリンクに置いてある。 http://bunshi.c.u-tokyo.ac.jp/~endolab/index.html.ja トップページから講義をたどり、前期課程の講義の所にある。